

# Monthly Repo. **ならやま**

八木 順一

**12月22日(木) 活動 曇り 74名+1名**

H. 28  
年最後の活動になった。しかし75名がサイトに集まる。打ち合わせ後、全体の



清掃作業に取り掛かるが、きれいに見えたあちこちから、沢山のごみや不法投棄物が見つかる。その後の各Gの活動は、今年一年お世話になった機械や備品の整備・点検をはじめとして迎春準備が主なものになる。すがすがしい気持ちで新年の活動を始めたいものだ。昼食には、会員提供のお米を使い、賄い班協力の混ぜご飯が供される。おいしいの言葉に尽きる。有難いことである。また、食事の後、迎春用干支の置物の製作の講習会が行われる。子供に返った表情の会員は真剣そのもの。すばらしい新年を、と願わざるを得ない。新入会員1名、シニア1名。

**1月5日(木) 活動 晴れ 75名+5名**

年頭の初出式。餅つきの後、お屠蘇の乾杯で式が始まる。餅や七草粥、その他甘酒等を堪能した。



元気に着実に今年一年の活動が出来れば、と願う。打ち合わせでは、会長の年頭の挨拶の他、懸案となっていた第五地区の正式名称が「ならやま実りの森」と発表される。また、昼食後にグループミーティングを行ったGもあった。各Gでは、薪割

りや野菜の収穫、その他駐車場の草刈り等、元気に一年の活動を始めた。その他、池の整備、柵作り、そしてパトロールやミーティングを行った班もあった。5名の来訪者。

**1月12日(木) 活動 晴れ 66名+2名**

本格的な寒さの中での活動になったが、66名の参加者があり、熱心に活動に取り組む。打ち合わせでは、目前に迫った15周年記念「夢・未来を語る集い」や「新春講演会」関係の連絡が中心となった。準備も順調に進み、成功裡に終わって欲しいものだ。Gの活動も、畑や林、そして池の整備等、春を見据えての準備が中心となる。その他、継続して取り組んできた観察路の階段修理や池の木道修理等も成果をあげた様だ。また、木津

川市の職員2名が来訪。同市内での取り組みの参考に、と熱心にサイトを見学したり、本会役員等との懇談の時間を持ったりした。



**1月19日(木) 活動 晴れ 55名**

いよいよ「夢・未来を語る集い」や「新春講演会」も目前に迫ってきた。そのための打ち合わせや確認も頻繁に行われる。「何とか無事に終わって欲しい」が会員の正直な胸中か…。里山Gはほど木の玉切りや薪割り、エコGはエンドウやソラマメの支柱立て、そして景観Gは実りの森の竹林整備に取り組む。

また、ビオ班は池の整備や木道補修、花班は山野草園の草取り、そしてパト班はパトロールに加え、倒木片付け等にも時間を使う。これからは更に寒くなる。元気に活動を続けたいものだ。

